

# 匠の逸品の運用状況

JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)  
追加型投信／国内／株式

2021年4月12日

- ・当ファンドは、4月5日に第14期（2020年10月6日～2021年4月5日）の決算を迎え、分配金200円(税引前)をお支払いした後の基準価額は12,527円となりました。
- ・分配金200円(同)を含めた第14期中の値上がり額は2,059円、上昇率は19.3%となりましたが、同期間のJPX日経インデックス400の上昇率21.6%には及びませんでした。

## 1. 第14期の投資環境

国内株式市場は米大統領選挙への不透明感が強まった10月下旬や、米国の長期金利上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まった2月下旬には、一時的に株価が弱含む場面も見られました。しかし、主要国の中央銀行が積極的な資金供給を続ける中で、日本では2020年4-6月期を底にして景気や企業業績が回復局面入りしたことから、株式市場は上昇基調で推移しました。特に、11月以降は米大統領選挙の結果を受けて政治リスクが後退したことや、ワクチンの実用化に目途が立ったことを受けて、株式市場は大きく上昇する展開となりました。

## 2. 第14期の運用経過

このような投資環境の中、期首に10,668円(1万口当たり)であった基準価額は、期末に12,527円(同)となり、分配金200円(税引前)を含めた上昇率は19.3%となりました。

コロナ禍において、国内外でアウトドア人気が高まっており販売が好調なスノーピーク、自動車やスマートフォンなど様々な機器で半導体の需要が増えており、半導体投資の需要を取り込んでいる東京エレクトロンなどがプラスに寄与しました。

一方、JPX日経インデックス400に対しては、世界的な景況感が底打ちする中で、機械株や銀行業などの景気敏感株の組入比率が相対的に少なかったことがマイナスに影響し劣後しました。

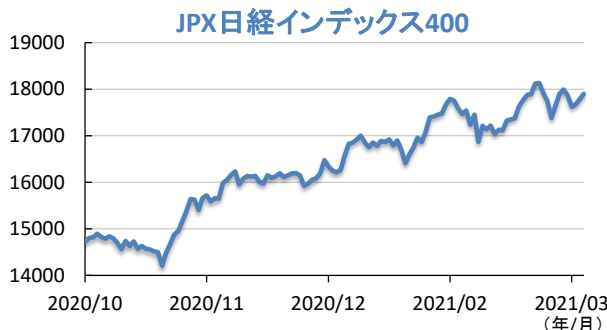
当期の運用につきましては、中期的にROEの向上が見込まれる企業への選別投資を継続しました。高い競争力と固有の成長ドライバーを有し、景気停滞が長期化しても比較的堅調な業績が見込めると判断した優良成長企業を組入上位とした運用を行いました。(次頁:組入上位銘柄を参照)

当期の主な投資行動は、新潟本社銘柄では、まいたけの健康機能性が注目され市場が拡大しているほか、生産性向上も進めており今後の業績拡大が期待される雪国まいたけなどの組入比率を引き上げました。一方、株価上昇により株価指標面での過熱感が強いと判断したスノーピークの組入比率を引き下げました。JPX日経インデックス400構成銘柄では、新型コロナウイルス感染症をきっかけとしたライフスタイルの変化が戸建住宅市場に追い風と判断した積水ハウスや、海外の計測機器市場の拡大で安定成長が期待できると判断した島津製作所などを新規に組み入れました。一方、コロナ禍での巣ごもり需要を追い風とした業績拡大は概ね株価に織り込まれたと判断した任天堂やソニーなどを売却しました。

## 3. 今後の見通しと運用方針

今後の国内株式市場は、世界的な景気回復を織り込む堅調な展開になると予想しています。ただし、2020年後半以降の株価上昇ペースが速いことや金融緩和政策から転換への懸念などから、一時的に調整する場面もありうると考えております。

当ファンドの運用におきましては、中長期的な観点から企業の競争力や成長性を精査し、今後の業績回復が株価に織り込まれていない上昇ポテンシャルが高い優良成長企業に着目し、新規の組入れや買増しを進め、運用リターンの向上を目指していく方針です。



(期間)2020年10月5日～2021年4月5日

(出所)Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

### 基準価額に寄与した主な銘柄

#### プラス寄与銘柄

銘柄名	
1	スノーピーク
2	東京エレクトロン
3	ソニー

#### マイナス影響銘柄

銘柄名	
1	エムスリー
2	日本新薬
3	アーランドサカモト

(期間) 2020年10月6日～2021年4月5日

### ＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

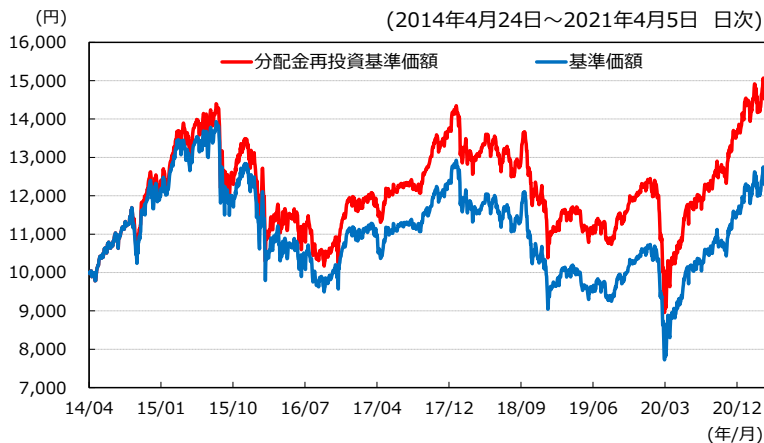
■本資料は、「JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)  
追加型投信/国内/株式

運用状況

(作成基準日：2021年4月5日)

■ 設定来の基準価額の推移



(注) 基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。  
(注) 設定日の基準価額は1万口当たりの当初設定元本です。  
(注) 分配金再投資基準価額とは、設定来の分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものと計算した基準価額です。  
(注) グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

■ ファンドの状況

基準価額	12,527 円
残存元本	2,222,673,399 円
純資産総額	2,784,261,288 円
株式組入比率	96.6 %
組入銘柄数	82 銘柄

■ 最近5期の分配金実績

決算日	分配金 (円)
2019年4月5日	100
2019年10月7日	0
2020年4月6日	0
2020年10月5日	200
2021年4月5日	200
<b>設定来累計</b>	<b>2,100円</b>

※分配金は、1万口当たり(税引前)です。

■ 組入上位10業種

順位	業種名	組入比率
1	電気機器	16.4%
2	小売業	8.9%
3	情報・通信業	8.4%
4	建設業	7.5%
5	サービス業	6.0%
6	化学	5.9%
7	輸送用機器	4.9%
8	精密機器	4.1%
9	金属製品	3.9%
10	保険業	3.9%

■ 組入上位10銘柄

順位	銘柄名	組入比率
1	積水ハウス	3.0%
2	トヨタ自動車	2.6%
3	リンナイ	2.5%
4	信越化学工業	2.5%
5	島津製作所	2.5%
6	東京エレクトロン	2.4%
7	第一生命ホールディングス	2.4%
8	ソフトバンクグループ	2.2%
9	ファーストリテイリング	2.0%
10	デンカ	2.0%

■ 新潟本社上位10銘柄

順位	銘柄名	組入比率
1	スノーピーク	1.9%
2	北越コーポレーション	1.5%
3	第四北越フィナンシャルグループ	1.4%
4	北越工業	1.3%
5	雪国まいたけ	1.3%
6	亀田製菓	1.2%
7	福田組	1.2%
8	セコム上信越	1.0%
9	田辺工業	1.0%
10	コメリ	0.9%

※組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)ファンドの特色

- 主として、わが国の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)株式のうち、JPX日経インデックス400の構成銘柄(銘柄入替時の予定銘柄を含みます。)および新潟県関連企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
  - 投資候補銘柄の選定にあたっては、主に資本の効率的活用を測る指標であるROE(自己資本利益率)の水準、方向性、変化等に注目します。
  - 新潟県関連企業の株式の組入比率は、投資信託財産の純資産総額に対して概ね30%程度とします。ただし、流動性や市場情勢の変化等によっては、新潟県関連企業の株式の組入比率は30%から大幅に乖離する場合があります。
  - 新潟県関連企業とは、新潟県に本社(本店)を置く企業、および新潟県に主要な工場、店舗、施設等がある企業とします。
  - 株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。ただし、市況動向を勘案の上、委託会社が適切と判断した場合、株価指数先物取引等を活用して株式の実質組入比率を大幅に引き下げる場合があります。
  - 株式以外の資産の投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%以下とします。
- ※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(作成：運用本部)

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)  
追加型投信／国内／株式

2021年4月12日現在

**JPX日経400プラスにいがた・アクティブ(愛称 匠の逸品)に関する留意事項**

**【岡三アセットマネジメントについて】**

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

**【投資リスク】**

■ 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

■ ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「信用リスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

**【その他の留意点】**

■ ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

■ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

■ 取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

**【お客様にご負担いただく費用】**

<お客様が直接的に負担する費用>

■ 購入時

購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.30%（税抜3.0%）  
詳しくは販売会社にご確認ください。

■ 換金時

換金手数料：ありません。  
信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

■ 保有期間中

運用管理費用（信託報酬）  
：純資産総額×年率1.694%（税抜1.54%）

■ その他費用・手数料

監査費用：純資産総額×年率0.011%（税抜0.01%）

■ 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を信託財産でご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）

●お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

●詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

**販売会社**

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会

**（金融商品取引業者）**

岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長（金商）第169号	○			
--------------	-----------------	---	--	--	--

**<本資料に関するお問合わせ先>**

フリーダイヤル 0120-048-214（9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く）